

リアルワールドデータ活用基盤を構築する人材にかかる状況調査や課題整理を行い臨床研究中核病院の病院長等に人材育成のあり方について報告をして推進を図る

RWD活用基盤は、高度な専門知識を有した人材を恒久的に配置する必要がある。プロジェクト型予算に措置では継続性に課題がある。必要とされる人材の恒久的な配置がどのようなメリット、費用対効果が得られるのかを各拠点の関係者および各SWGと連携を図り調査・報告すると同時に、病院経営層へ臨中ネットへの理解と協力をお願いした。

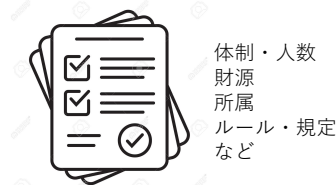
人材育成あり方にかかる課題整理

- リアルワールドデータの現状と課題を整理
- リアルワールドデータ活用基盤を構築する人材とその育成のあり方
- 育成する人材の将来展望 など



各拠点の運用実態に関する調査

- 全拠点へのRWDにかかる体制や人材、課題について調査を実施
 - ・アンケート調査（各SWG調査、2B独自調査）
 - ・関連する報告書、資料などから運用実態を把握
- ARO・医療情報の実務担当者打合せによる調査
 - ・各拠点の運用、体制・人材、財源、臨中ネットの波及効果 など



病院長・経営層らと意見交換

- 調査内容の報告および拠点内の課題や人材・知財にかかる意見交換
- 臨中ネットの取組みを含めた長期的な人材育成への理解と協力をお願い



人材育成あり方を各拠点へフィードバック

- 協議体を通して、拠点や各SWGへ報告書を共有
 - ・令和2年度の協議体で報告 「RWD活用基盤を構築するための人材のあり方についての検討 令和2年度 報告書」
 - ・令和6年度の協議体へ 報告予定。令和6年度報告書を策定され、審議中（現在）



○年度報告書